

# 新春講演会のご案内

## 「人生、今日がはじまり 良い品 良い人 良い会社つくりへの挑戦」

講師 株式会社八天堂 代表取締役

三原商工会議所 会頭(2019年11月～) 森光 孝雅 氏

講師プロフィール

1964年、広島県三原市生まれ。中学・高校時代は卓球に熱中し、県大会3位の成績をおさめる。1991年、祖父の代から続く和菓子・洋菓子店を受け継ぎ、パン屋を開業。経営危機を乗り越え、2008年に口どけのよい「くりむパン」を開発。スイーツパンという新分野を開拓した。2009年に東京に出店。メディアで取り上げられ、行列のできる店となり、業績を急拡大させた。現在は経営理念の社内浸透を図りつつ、アジアへの進出を加速させている。

<b>開催日</b>	<b>美都会場</b>	<b>時間</b>	<b>場所</b>
令和6年2月19日(月)		11:00-12:30	ふれあいホール みた
	<b>匹見会場</b>	<b>時間</b>	<b>場所</b>
		14:00-15:30	美濃商工会 匹見支所

受講無料 どなたでも受講できます



## 益田市美都・匹見町 人口・世帯数 (R5年11月末)

美都町	世帯数	人口	男	女	匹見町	世帯数	人口	男	女	益田市全体
二川地区	90	164	80	84	匹見上地区	364	560	262	298	世帯数 21,246
都茂地区	448	808	379	429	匹見下地区	136	208	90	118	人口 43,762
東仙道地区	354	674	316	358	道川地区	57	98	50	48	男 20,714
R5.11月末	892	1,646	775	871	R5.11月末	557	866	402	464	女 23,048
R5.3月末	902	1,686	798	888	R5.3月末	573	897	416	481	R5.3月末人口 44,023

## 中小企業景況調査 (令和5年10月～12月)

当会では4半期(6月、9月、12月、3月)に管内の中小企業の景況調査を実施しております。その結果を景況天気図に示してみましたので今後の参考にいただければと思います。



	製造業		建設業		小売業		サービス業	
	前年 同期比	来期 見通し	前年 同期比	来期 見通し	前年 同期比	来期 見通し	前年 同期比	来期 見通し
売上	☀️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☀️	☀️
採算	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
資金繰	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
業況	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️

DI=増加または好転した企業割合-減少した企業割合

【調査期間】令和5年12月 【調査状況】製造業10事業所:建設業10事業所:小売業10事業所:サービス業10事業所

## 益市内建築状況

益田県土整備事務所・益田市建築課 調

		新築		増築・改築		合計	
		件数	面積(m <sup>2</sup> )	件数	面積(m <sup>2</sup> )	件数	面積(m <sup>2</sup> )
10月	専用住宅	9	1,092.11	0	0	9	1,092.11
	その他	2	174.35	0	0.00	2	174.35
	合計	11	1,266.46	0	0.00	11	1,266.46
11月	専用住宅	8	806.06	0	0	8	806.06
	その他	7	1,473.66	0	0	7	1,473.66
	合計	15	2,279.72	0	0.00	15	2,279.72
合計	専用住宅	17	1,898.17	0	0.00	17	1,898.17
	その他	9	1,648.01	0	0.00	9	1,648.01
	合計	26	3,546.18	0	0.00	26	3,546.18

※上記のうち、美都町建築申請:0件、匹見町建築申請:0件

## 年末年始のお知らせ

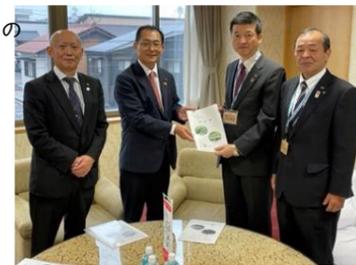
令和5年12月29日(金)

令和6年1月3日(水)

商工会を休館させていただきます。

## 益田市並びに益田市議会へ要望書提出

11月10日、佐々木会長、河本副会長は、①美都・匹見地区における令和6年度の経営改善普及事業並びに地域振興事業を実施する美濃商工会に対する事業助成、②ポストコロナ・物価高騰を見据えた事業継続支援の更なる充実、③観光客の誘客促進のため多様化するニーズに対応した複合的な「美都温泉」施設のリニューアルや観光関連産業を支えるための需要喚起施策の拡充、④相談対応・経営支援拠点の機能強化に係る支援を山本益田市長、福原益田市議会議員へ要望を行いました。



## 全国商工会連合会会長表彰

### 【役員功労】

商工会事業で功績のあった2名の方が受賞されました。おめでとうございます。今後益々のご活躍をお祈りいたします。

■ 副会長 河上 契三 (河上木造建築)

■ 理事 増本 健次 (増本建設有限会社)

# 美濃商工会報

発行 美濃商工会  
 本所 〒698-0203 益田市美都町都茂1809-2  
 TEL.52-2537 FAX.52-2536  
 匹見支所 〒698-1211 益田市匹見町匹見142-1  
 TEL.56-0220 FAX.56-0753  
 URL:https://mino.shoko-shimane.or.jp

## 新年のご挨拶

### 明けましておめでとうございます



美濃商工会  
会長 佐々木 恵二

令和6年の新春を穏やかにお迎えのこととお喜びを申し上げます。平素は、会員の皆様をはじめ関係各位の皆様には、本会の活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、わが国経済は、ポストコロナ時代に向けて緩やかな回復基調にあります。しかし、高止まりし続けている物価・資源高や円安により中小・小規模事業者の経営環境は、先行きが見通しづらい厳しい状況となっています。また、近年頻発する自然災害も地域の経済と雇用を支えている小規模事業者の経営に大きな影響を与えています。加えて、特に地方で急速に進む人口減少による人手不足や高齢化などの社会構造の変化、DX、脱炭素等の事業環境変化や働き方改革、インボイス等の制度改正など、中小企業・小企業事業者が即時に対応すべき課題が山積しています。

このような状況において、国や県、市では、ポストコロナや物価高騰等を見据えた事業継続に向けた経営支援として、「資金繰り支援」「事業の見直し支援」「事業承継支援」「生産性向上・販路開拓のための支援」など様々な補助事業を準備しており、当会では、これらを活用し会員事業所へ伴走型の経営改善支援に取り組んでおります。

また、美濃商工会では、地域経済に対する需要の喚起として、「プレミアム商品券の発行」や「共同チラシによる売出し」、地元住民と会員事業所の架け橋となる「商工会生活応援隊」や買物弱者対策として「匹見らくらく便」、神楽競演大会や匹見峡春まつり等の各種イベント、青年部や女性部が行う各種事業の支援等を行い、地域振興事業を積極的に行ってきました。

今後は、新型コロナウイルス感染症の第5類への移行等を契機として、経済を回復させるためにも商工会としてさらに様々な施策を活用し、商工業者の持続的発展を支援するとともに、国が施策の課題として取り組む「働き方改革」「デジタル化の推進」「インボイス制度」への対応等、厳しい経営環境の中で様々な取組を進めていきます。

さらに、本年、匹見地域機能強化のため、支所運営について具体的な取組への実施、近年頻発する自然災害及び感染症リスク対策の必要性の認識を高め、事業所のBCP(事業継続力強化)等策定支援を行う予定です。

当会は、県下で2番目に高い会員組織率であります。少子高齢化、人口減少など厳しい経営環境ではありますが、地域住民へのサービス維持向上と、地域経済の発展のために全力で邁進する所存でございますので、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が会員並びに関係者の皆様にとりまして実り多く、健康で幸せに満ちた飛躍の年になりますよう祈念し、新年のご挨拶といたします。

### 美都ふるさとまつり



11月3日(祝)、さくらドームを会場に美都ふるさとまつりが開催され、大勢の来場者で賑わいました。コロナ禍を経て4年ぶりの開催となり、ステージでは神楽や歌謡ショー、吹奏楽、バンド演奏が披露され会場を盛り上げました。また、美都の食材を使った美味しい出店が並び、訪れた人たちがお祭りを楽しみました。

### 匹見町産業文化祭



11月23日(祝)、51回目となる匹見町産業文化祭が開催されました。当日は天候にも恵まれ、朝から多くの来場者がありました。ステージイベントでは地元の保育所の園児による可愛く、元気な歌とダンスで会場をほっこりさせてくれました。その後小・中学校の生徒による箏、神楽の上演や匹見太鼓「喜楽組」の太鼓演奏、匹見神楽社による石見神楽の上演がありました。また、テント村ではうどんや唐揚げなどの飲食コーナーが設けられ、会場は終日にぎわい、大盛況に終わりました。

### 美都町神楽競演大会



11月12日(日)、ふれあいホールみとにおいて、第46回美都町神楽競演大会を開催しました。演舞では6団体の競演と、前大会優勝の丸茂神楽社中による特別出演が行われました。いずれの団体も大迫力で見応えのある演舞を披露されました。優勝は「鈴鹿山～三明の剣～」を披露された大森神楽団(広島市佐伯区)でした。審査員特別賞として大森神楽団から大獄丸を演じた吉政友也さん、笛を演奏した川本日子菜さんの2名が表彰され、そのレベルの高さがうかがえました。また、会場では屋台出店もあり、多くのお客様や神楽関係者で賑わいました。

### 先進地視察研修



11月25・26日、17名で福岡から佐賀方面へ先進地視察研修に行きました。1日目は宗像市の「道の駅むなかた」を視察後、宗像観光協会にて令和5年に設立した地域DMOについて研修を受けました。現在益田市でもDMO設立に向けて準備を進めており、設立後の運営など学ぶところが多くあり、意義のある研修となりました。夜は博多で懇親会を開催し参加者同士の懇親を深めることが出来ました。2日目は100万本の松が生い茂る「虹の松原」経由で、唐津城へ。「唐津城」は1592年に豊臣秀吉が朝鮮出兵のため築城しました。天守閣からは海や虹の松原が一望でき眺望は最高でした。昼食は呼子の活きイカを頂き、帰りは古賀SAでお土産を沢山購入され、満足された様子でした。

### 美都地区集会

11月14日(火)、今年2回目の美都地区集会を、お食事処ゆずのきにて開催し、35名が参加しました。来賓として益田市産業経済部 産業支援センター 松本泰典所長にお越しいただきました。佐々木会長の挨拶後、続いて河上副会長が「商工会未来づくり協議会」等の報告をしました。交流会では、自己紹介と季節を絡めた事業PRで盛り上がり、終始賑やかな会となりました。



### 年末調整・決算説明会を開催

12月6日(水)、本所にて年末調整等説明会並びにインボイス説明会を開催し、11名の方が参加しました。講師に益田税務署 個人課税部門 統括国税調査官 池田尚臣氏をお迎えし、年末調整のしかたや法定調書の作成について動画を中心に学びました。また、電子帳簿保存法の基礎や、インボイス制度のよくある質問について解説していただき、より一層理解を深めました。説明会終了後も個別相談される方も多くおられ、大変充実した時間となりました。



### 女性部 おもてなし交流事業



12月4日(月)、温泉津町・仁摩町において部員6名が参加し、銀の道商工会女性部とのおもてなし交流事業を行いました。「おもてなし交流事業」は地域の魅力を取り入れた体験型の観光プランで女性部同士の交流を深めることを目的としたもので、銀の道商工会女性部が企画したおもてなしプランで観光を楽しみました。温泉津町に到着すると、銀の道商工会女性部の皆さんに温かく迎えて頂き、佐々木友子部長の観光ガイドで、やきものや温泉津の温泉街を散策しました。



昼食後は、仁摩サウンドミュージアムに移動しキャンドル作りを体験。自分だけの、かわいいクリアキャンドルが出来ました。その後、銀の道商工会女性部の方とカフェでお茶を楽しみながら交流を深めました。

### 青年部

12月8日(金)、お食事処ゆずのきにおいて、忘年会を開催しました。当日は15名出席し、新体制で始まった一年を振り返りながら部員相互の親睦を深めました。今年は婚活イベントの開催、当会主幹の石西ブロック研修大会を予定しております。引き続き、部員同士が協力し、地域がもっともっと盛り上がるよう、取り組んでいきます。



### 税務

#### 源泉所得税 の納付期限

- 納期の特例の承認を受けていない場合  
令和6年1月10日(水)
- 納期の特例の承認を受けている場合  
令和6年1月22日(月)
- 法定調書の提出期限  
令和6年1月31日(水)



#### 決算・確定申告 の準備はお早めに!

- 所得税の申告、納税期限  
令和6年3月15日(金)
- 消費税の申告、納税期限  
令和6年4月1日(月)

